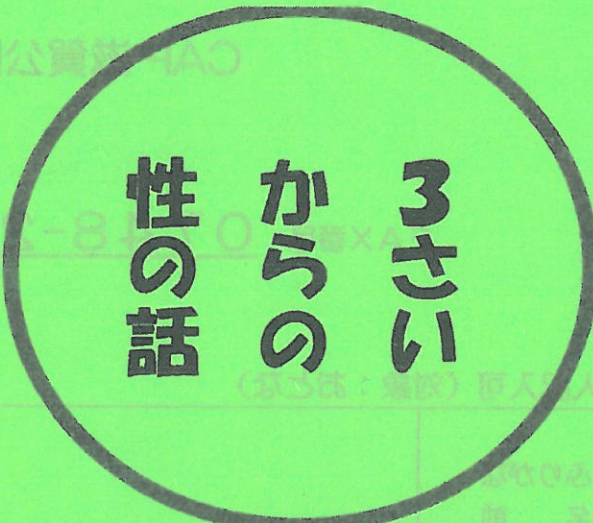


2015年 7月26日(日) 14:00~16:00

あおぞら保育園

大津市大江一丁目 36-1
(裏面の地図をご覧ください)

参加 無料



子どもたちが幸せに育つための

からだのこと、性のことを子どもが小さい時から伝えたい。
 そう思っても、どうやって伝えたらいいのか、悩みますよね。
 子どもたちの性に関する現状を知り、おとなが子どもたちへ正しく伝えるためのヒントを一緒に学びましょう！



とくなが けいこ
講師：徳永 桂子さん

性教育ファシリテーター・思春期保健相談士・CAPスペシャリスト

- *障がいのある子どもへの性教育を含め、ワークショップを多数開催。
- *自分の身体についての正しい知識が自尊感情を育て、性被害を防ぐことにつながるので、性の話を家庭を中心に3歳頃から始めようと勧めている。2女2男の母
- *著書に、『からだノート~中学生の相談箱』(大月書店)、共著『家族で語る性教育—私たちの出前講座』(かがわブックレット) 他多数

●プログラム

- ①子どもたちの性に関わる現状やおとなにできること
- ②幼児向けのお話の実演と解説、がセットになっています。

赤ちゃんはどこからきたの?って聞かれたらどうしよう

女の子と男の子の体の違いどう話す?

子どもたちには自分と人の心とからだを大切に育ててほしい!何をどう伝えればいいのか?

【主催】CAP 滋賀

【申し込み】FAX(裏面記入)またはメール(裏面の内容)にてお申込みください。

【FAX番号】0748-23-0777 【E-mail】akiko75akiko75@nifty.com

「CAP」は Child Assault Prevention(子どもへの暴力防止)の略で、子どもが様々な暴力(いじめ・虐待・性暴力など)から自分たちの大切な心と体を守るために何ができるかを考える教育プログラムです。CAP 滋賀は保育園、幼稚園、小学校、養護施設などでCAPプログラムを実施しています。

